

1978 (毎月1回発行)

3月号

(村の面積)

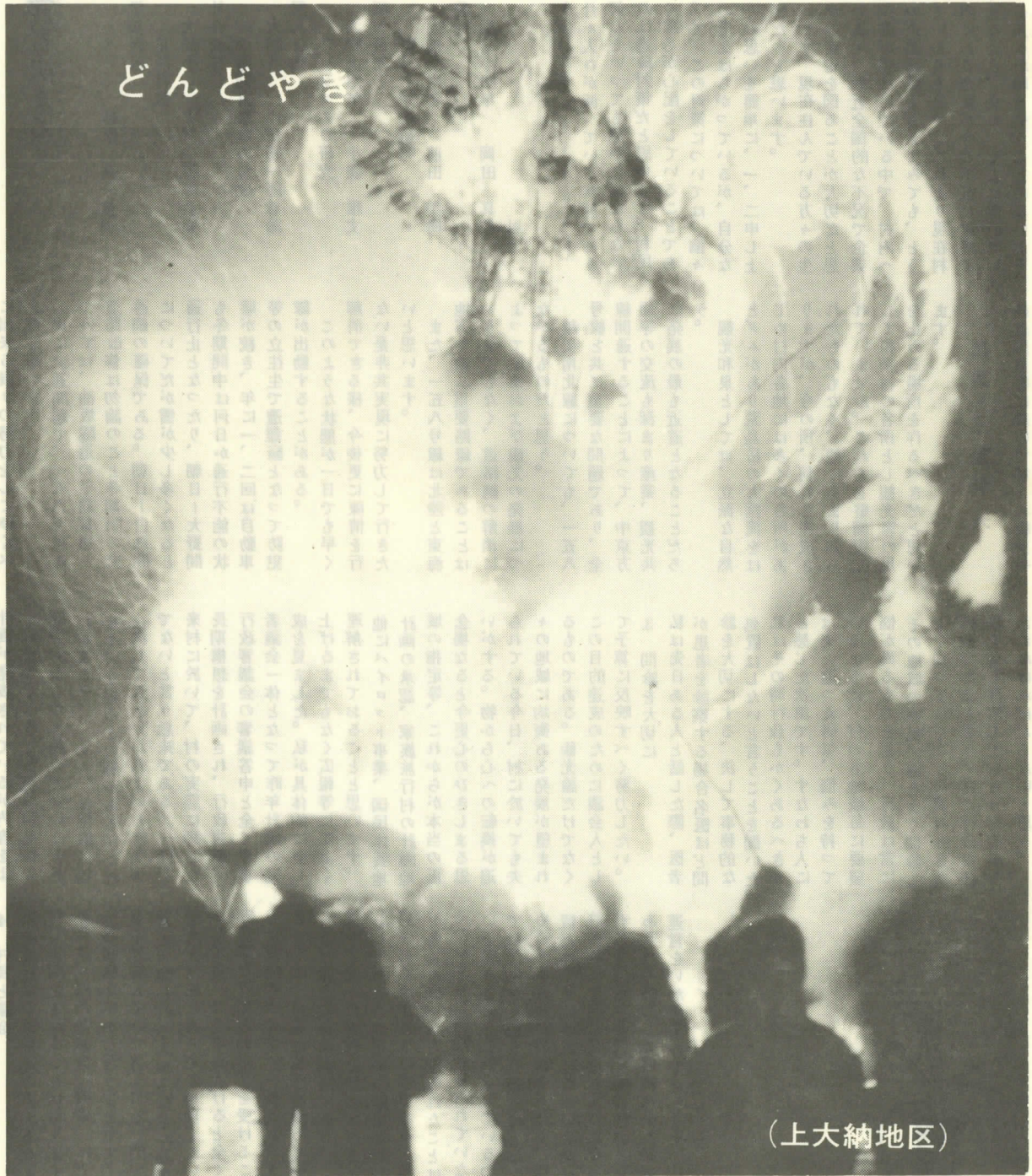
332.60km<sup>2</sup>

発行所 福井県大野郡和泉村



(昭和53年2月1日現在)

村の人口	
総人口	1,850人
男	948人
女	902人
出生	3人
死亡	0人
転入	6人
転出	14人
世帯数	551世帯



だんどうやき

(上大納地区)

### 第11回教育研究顕賞受賞者決まる

昨年九月制定された教育研究顕賞の受賞者が次のとおり決定し、三月九日、役場議場に於いて表彰されることになりました。

表彰される皆さん

国語サークル

〈文学作品における追究問題〉

大納小 大沢 和郎教頭

朝日小 林 悦子教諭

朝日小 長谷川 忍

朝日小 島田真保子

室 庸子

理科研究グループ

〈自然観察の育て方〉

大納小 小林 一夫校長

朝日小 山村 信一教諭

朝日小 前川 幸一教頭

学校経営 杉原 真一教諭

自問自答

大納小 大沢 和郎教頭

社会教育

中竜剣道教室の育成

大納小 山田勝一郎教諭

個人研究

大納小四年 小森 雅丈

個人研究

壺井 栄の研究

大納小六年 前田 美樹

善行

朝日小四年 岡田 真枝

以上

### 議員さん紹介

#### 議員 桜川 義夫

(趣味)

今、自分の趣味は、何かと考えると何にもありません。子供の頃は魚釣がおもしろくて、よく釣に谷川へ出かけた思い出があるのみで、今は仕事に追われて、それも出来ず今更趣味のないことを残念に思っています。

(過疎対策について)

年々人口が減るとの言葉はよく聞きますが、今の和泉村の現状は

に出来る限りの努力をしてゆくべきだと思います。

次に交通問題で、一五八号線については、油坂隧道の早期貫通と道路改修は勿論のこと冬期間の交通網の確保である。朝日・白鳥間についてだが雪が少し多くなると通行止となったたり、朝日・大野間も冬期間中は何日か通行不能の状態が続く、年に一、二回は自動車等の立往生で遭難騒ぎとなつて防犯隊が出動することがある。

このような状態が一日でも早く解消できる様、今後更に陳情を行ない是非実現に努力して行きたいと思ひます。

また、一五八号線は北陸と東海地方を結ぶ重要路線であることはいうまでもなく、道路網の解消によつて産業および観光の発展につながるものだと思う。

越美南北線についても、一五八号線と共に重要な問題であり、全線開通することによつて、中京方面等の交流も深まり産業、観光共に発展の最も近道となることだろう。

観光和泉としては、立派な自然とダムがあり荒島岳の大垂滝をはじめ村内各地には多くの名所がありますが、今の所、何れも完成されたものもなく、他にあまり知られていません。これらを整備復元して和泉村の名所として観光客の足を止める場所を作らばいいと思ひます。

#### 議員 三島 利夫

最近国県等に於いて種々の構想や

#### 4. 村長と議会

計画が発表されているが内容をよく検討してみると私達の和泉村に該当するものは極めて少ないことがわかります。「カニ」は甲羅に以せて穴を掘るとの諺があるがこれは決して大きいからよいと言う事ではないと言う意味である。一昨年来村に於いて、村の実態に即した長期構想を計画され、行政視察、行政審議会の審議答申と全く理事者議会一体となつて昨年計画の完成を見ました。私が具体的に申し上げるまでもなく広報等にてよく理解されておることと思ひます。他にパイロット事業、国民休養地計画の承認、家族旅行村の計画地域の指定等、これらが本場の正念場となると今更心のひきしまる思いがする。物から心への転換が迫られている今日、村に於いても夫々の地域に均衡ある発展が望まれるものである。観光論だけでなくこの目的達成のために議会人として予算に反映すべく努力したい。

3. 問診を大切に  
私は先日ある人と話した際、医者が患者を診察する場合名医ほど問診を大切に、決して事務的な処置はしないと云うことを聞いた。私はその時行政もかくあるべきだと感じた次第です。すなわち人には夫々違つた病氣、悩みを持つていよう、村の各地域毎に要望が異なるものと思う。行政は常にその地域の病氣、悩をよく問診しよく知つておくことが真の生きた行政であると思う。常に行政は住民を信じ理解してもらつた努力がなされなければならぬと思う。

私は最近多くの村民の方から全く同じ質問をされる場合があります。それは、村長と議会の関係、ほんんな問柄なのかと言うことです。全く理解していて答えがたい間であります。問われる人が一体どんな事を考えて私に言うのか判明しないからです。こう申し上げると全く非常識な奴だとお叱りを受けることは覚悟の上です。一般的な考えとしては、村長は執行機関の長であり、議会は議決機関である。従つて夫々の責任分野ははっきりとしてある。お互いに領域を犯し犯されてはならないのである。私が多クの方々に問われたことは、そのルールの範囲が守られていないと言ふことを指摘されているのではないかと思う。議会は、はためにするための論議をしたり、感情だけで理性の裏打のない審議は許されません。私達も大いに反省すべきは反省し真の住民の代辯者であるべく努力して信頼出来る議会運営をいたすものであります。





### 村のできごと



#### 和泉村猟友会の 兎狩実施される

森林資源の保護、育成及び会員相互の親睦と狩猟知識の向上を目的とした兎狩が去る二月十五日大谷地区において行なわれました。この日はまれにみる晴天に恵まれ会員十八名が参加し猟果は十一羽とまずまずの収穫でした。



#### スキー大会開催 朝日小学校

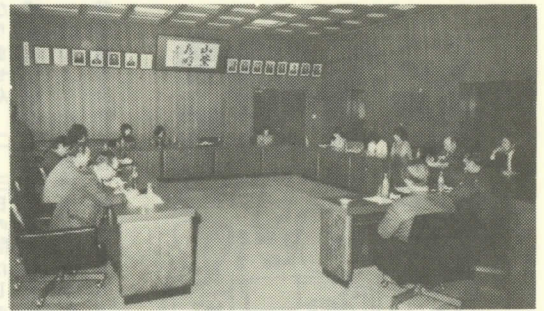
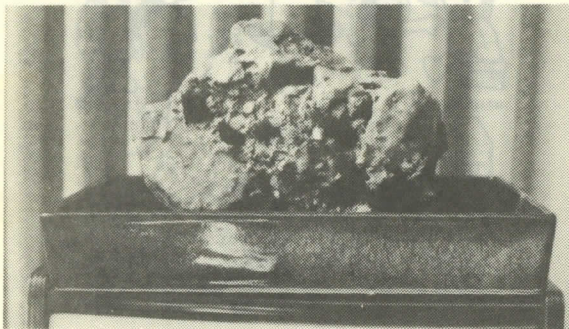
去る二月十六日午前九時より、九頭竜スキー場において朝日小学校のスキー大会が開催されました。この日、スキー学校の指導員三名の方々をお願いしてスキーの滑り方を学び午前十一時から競技にはいり低学年は直滑降、高学年は大回転が行なわれました。又、その後行なわれたみかんまきでは、ほほを真っ赤に染め、雪原をとびまわる子供達の姿に、雪国のすばらしさが、くっきりと描き出されていきました。

#### 国歌「君が代」に 出てくるさざれ石

私たちが儀式などで歌っている「君が代」の中にでてくる「さざれ石」がこのほど寄贈され青少年グリーンセンターに陳列されました。

このさざれ石（石灰質角礫岩）とは、山や谷にある石灰石が長年月のうち、雨水に溶解して時には乳状液となつて、鐘乳洞のつららが長年月のうちに生長する如く、同じ原理で石が集結をつづけて、次第に大きくなり成長する。

やがては苔を生じて、国歌「君が代」の歌詞にあるごとく、巖となりて苔がむしっているのである。



#### 新採用教員と語る会

去る二月十七日、午後二時から役場議場に於いて、恒例の新採用教員と語る会が開催されました。

昨年、当村へ赴任してこられた十名の若い青年教師に対し、加藤村長より感謝と励ましのことばがあつた後、直ちにこの一か年をふりかえつての体験発表にうつりました。

最初に教壇に立った時は胸がどきどきして何を話したか憶えていない。

・小人数学級なので家族的雰囲気

で学習できる。  
・子どもから絶対の信頼を受けていると思うと、もつと勉強して期待に答えなくては：と意欲が湧くなど活発な意見が出されました。

#### 税に不服のあるときは

税務署から更生、決定の通知や差押えなどの処分を受けたとき、その理由がよく分からないとか処分を受けた理由に納得がいけないなどの不服があるときは、税務署長に対して「異議申立て」をすることが出来ます。税務署長は、申立ての内容を調査、審議して決定しますが、その決定にお不服があるときは、更に、国税不服審判所長に対して「審査請求」をして救済を求めることが出来ます。

#### 自衛官募集について

自衛隊は、わが国の平和と独立を守り国の安全を保つため、直接間接の侵略に対し、わが国を防衛することを任務とし、必要に応じて公共の秩序の維持にあたることになっております。

自衛官は、特別職国家公務員として身分を保障され、有利な待遇を受け安心して職務に専念できます。

自衛官は満十八才以上になれば応募できます。くわしいことを知りたい方は次の所へご相談下さい

勝山市元町一

自衛隊福井地方連絡部

勝山出張所（電）七九八八一〇二〇

# 地震が発生したら

## \*恐ろしいのは火事だ！

地震でいちばん恐ろしいのは、地震に伴う家屋の倒壊などの直接的な被害よりも、その後の二次的に発生した火災による被害です。ですから、地震の恐ろしさとは、ほんとうは火災の恐ろしさなのだといえます。何はさておき「火を出さない」こと。これが、地震の被害を最少限に食い止める決め手です。

## \*地震火災を 出さないために

グラップときたときに、身のまわりに火気があつたら、何よりも火災の発生をくい止めなければなりません。とうてい立っていること



の不可能な揺れでも、はつても火を消しに行かねばなりません。地震が起きたとき、家族の生命、財産を守るためには、少なくとも我が家からは火の手をあげないという決意が必要です。

### 「日頃の安全管理」

- 一、石油ストーブやガスストーブは倒れないようにしておく。
- 二、石油ストーブは給油したあとなど、給油口の栓は完全に締めしておく。
- 三、プロパンガスのボンベは倒れないようにガッチリと固定しておく。
- 四、瞬間湯わかし器やガス風呂などは、種火を四六時中つけっぱなしにしておかない。

五、揮発性や引火性などの危険物や化学薬品などは、倒れたり落下しないように保管する。

### 「消火体勢」

- (1) 初期消火でいちばん有効なのは消火器。家の広さや構造に適したものを準備し、扱い方も知っておくこと。
- (2) 水の用意。たとえば、ふろの残り湯はすぐ捨てずにとっておく。バケツの用意も忘れずに。
- (3) 消火には、毛布や布団も役に立つ。思いきつて火のうえにかぶせる。及び腰で中途半端はかえつてあぶない。

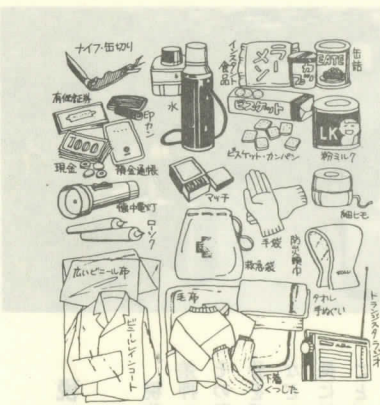
### \*備えておこう これだけは

大地震に襲われて壊滅状態になったとき、とにかく救援が始まるまでの間は自力でしのがなければなりません。二、三日の間はしるる最小限の物を用意しましょう。次のような非常持出品のほかに、我が家の状態に合わせて、リユース

クサックや非常持出袋にまとめて用意しておきましょう。

### 「非常持出品」

- 一、水  
水を確保するために容器はいつも用意しておくこと。(水を保存しようとするときは、腐らないようにこまめにとりかえること。)
- 一、食糧  
乾パン、インスタントラーメン、かんずめ、ビスケット、乳児用粉ミルク。(二、三日分、家族の数に合わせて)
- 一、貴重品  
現金、預金通帳、印鑑、有価証券類。(これらはひとまとめにしておく。)
- 一、衣類  
下着一、二着(季節に合わせてとりかえておく)、靴下、毛布、携帯用レインコート。
- 一、救急箱  
軟こう、消毒薬、脱脂綿、包帯、



ガーゼ、ばんそうこう、胃腸薬、体温計、ハサミ、ピンセット、毛抜き、など。

一、ラジオ  
トランジスタラジオ(電池の効力を確かめておく)  
一、その他  
懐中電灯、タオル、チリガミ、ローソク、マッチ、ビニールの布、手袋、細ヒモ、木綿の大ぶろしき、ナイフ、かん切り、コップ、フォーク、筆記用具など。

**\*確かめておこう  
これだけは**

一、主婦の心得  
ご主人が留守の場合は、おくさんが一家のリーダーとなります。ふだんから、ご主人をたよらなくともいいだけの知識を身につけておきましょう。

**一、身元確認**



家族(とくに子供)の身元が確認できるようにしておきましょう。住所、氏名、年令、血液型

などを記入したものを身につけておく。  
一、非常持ち出し  
前記参照



一、脱出用具  
二階以上の高い所に住んでいる人は、なわばしごとかロープを用意しておきましょう。



一、連絡の方法  
遠出をしているときに地震に襲われたさいの落ちつく先や身を寄せる場所をあらかじめきめておきましょう。



一、避難対策  
定められた避難場所と、そこまでのコースは、必ず一度は下検分をしておきましょう。



一、保護具の用意  
地震のときは落下物によるけががあぶない。頭を保護するためにヘルメット、防空ずきんなどを用意しておきましょう。



一、室内の落下物対策  
棚やたんすの上を整理しておきましょう。



一、家族会議と各人の分担  
日頃から心の準備をしておくために、月に一度くらいは家族全員が集まって地震対策を確認しておきましょう。また、各人がやらなければならないことを決めておきましょう。

**一、近所との協力**

地震でいちばんおそろしいのは火事です。火が出たら、初期の段階で消しとめる努力をしなければなりません。そのためにもお互いに近所との協力関係を日頃つくっておくことは大切なことです。



**\*地震だッ!**

その時の心得十ヶ条



**一、外にとび出すな**



三、テーブルの下や丈夫な家具の  
かげに身をよせる。

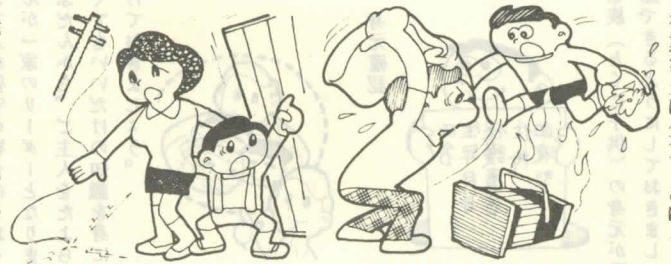


四、大ゆれは一〜二分間でおさまる。

一、山手線(山手線)  
二、丸の内線(丸の内線)  
三、丸の内線(丸の内線)  
四、丸の内線(丸の内線)



六、危険箇所から離れる。  
七、山津波、がけ崩れ、津波、浸水などに注意する。



五、初期消火に全力をあげる。

参加者 (中学生37人) 96人  
一般29人  
〈小学低学年滑降〉  
男子 一位 巢守 勝之 (朝日)  
女子 一位 島田 紀子 (貝皿)  
二位 須甲 千鶴 (貝皿)  
〈小学中学年大回転〉  
男子 一位 三島 嘉之 (朝日)  
二位 巢守 和義 (朝日)

二月十二日開催された村民スキー大会の入賞者は次のとおりです。

### 第二回 村民スキー大会の結果

十、秩序を守り衛生に注意する。



八、余震を警戒して沈着な行動をとる。  
九、避難は徒歩で。

30才以上40才未満  
一位 大木 久光 (中竜)  
40才以上50才未満  
一位 西 喜代美 (下山)  
二位 中尾 幸長 (中竜)  
三位 宮本 忠 (中竜)  
〈中学男子距離三キロ〉  
一位 野田 正人 (中竜)  
二位 田中 正義 (中竜)  
三位 佐藤 光信 (中竜)

30才未満  
一位 佐々木徳一 (中竜)  
二位 佐々木光昭 (中竜)  
三位 広瀬 明 (中竜)

〈一般男子大回転〉  
男子 一位 宗信 齊 (中竜)  
二位 木原 直人 (中竜)  
三位 石沢 亨司 (中竜)  
四位 宮本 忠幸 (中竜)  
五位 松田 芳孝 (中竜)  
六位 青野 賢一 (中竜)

女子 一位 新屋喜美江 (朝日)  
二位 丸山木綿子 (上大納)

〈小学生大回転〉  
男子 一位 宗信 齊 (中竜)  
二位 木原 直人 (中竜)  
三位 石沢 亨司 (中竜)  
四位 宮本 忠幸 (中竜)  
五位 松田 芳孝 (中竜)  
六位 青野 賢一 (中竜)  
女子 一位 新屋喜美江 (朝日)  
二位 丸山木綿子 (上大納)  
〈小学高学年大回転〉  
男子 一位 坂下 裕男 (中竜)  
二位 池田 寿 (中竜)  
三位 島田桂一郎 (貝皿)  
四位 新屋 洋子 (朝日)  
五位 宮本 美恵 (中竜)  
六位 安野はるみ (中竜)  
女子 一位 山岸 弥生 (中竜)  
二位 田中 公晶 (中竜)  
三位 石沢 康之 (中竜)  
四位 須甲 英樹 (貝皿)  
五位 須甲 康之 (中竜)  
六位 田中 公晶 (中竜)  
七位 山岸 弥生 (中竜)  
八位 中屋 克己 (朝日)  
九位 須甲 英樹 (貝皿)  
十位 石沢 康之 (中竜)

れんさいNo119  
ガンコ 犬  
お山みみの



◎一般男子一部  
優勝 末永 亨 (和泉村川合)  
二位 田沢幾雄 三位 谷 徹

去る二月二十六日(日)、絶好のコンディションにめぐまれ、第二回九頭竜スキー場開設記念大会兼奥越選手権大会が開催されました。  
雪不足に悩まされた今年最後の大きな大会とあって、県内各地のクラブから八十七選手が参加、大回転に日ごろの技を競いました。  
本大会の成績はつぎのとおりです。

### 第二回和泉村宮九頭竜スキー場開設記念大会兼奥越選手権大会 開催される

◎一般男子二部  
優勝 牧野治美 (勝山市)  
二位 水谷光一 三位 福田敦秀  
◎一般男子三部  
優勝 中山武男 (大野市)  
二位 山岸竜雄 三位 西喜代美  
◎中学男子  
優勝 酒井洋志 (和泉村朝日)  
二位 佐々木幸夫 三位 木原直人  
◎中学女子  
優勝 新屋喜美江 (和泉村)  
二位 滝本美佐子 三位 大谷いずみ



野尻友也ちゃん 池尾竜太郎ちゃん 島田まなみちゃん

◎一般男子二部  
優勝 牧野治美 (勝山市)  
二位 水谷光一 三位 福田敦秀  
◎一般男子三部  
優勝 中山武男 (大野市)  
二位 山岸竜雄 三位 西喜代美  
◎中学男子  
優勝 酒井洋志 (和泉村朝日)  
二位 佐々木幸夫 三位 木原直人  
◎中学女子  
優勝 新屋喜美江 (和泉村)  
二位 滝本美佐子 三位 大谷いずみ  
出生  
朝日 野尻友也 廣 二男  
貝皿 嶋田まな美 博 長女  
朝日 池尾竜太郎 長久 二男